

《リハビリテーション科 11 月勉強会》

11 月の勉強会

19 日	部署別勉強会（事業所／急性期・作業療法）	発表者：理学療法士 渡辺和良 作業療法士 鈴木雄大
26 日	部署別勉強会（回復期・理学療法／作業療法）	発表者：作業療法士 佐々木 駿
27 日	部署別勉強会（急性期・理学療法／地域包括ケア病棟）	発表者：理学療法士 多賀聡達

《勉強会の様子》

19 日：部署別勉強会（事業所）
発表者：理学療法士 渡辺和良

今回、地域ケア会議をテーマとして岩沼市の実状やケア会議の概要を伝えました。どの自治体でも専門職が参加する形式が主流となっているため、今後会議に参加する機会があれば参考にさせていただきたいと思えます。

19 日：部署別勉強会（急性期・作業療法）【シーティングについて】
発表者：作業療法士 鈴木雄大



評価に基づきシーティングを行うことで、車椅子乗車時の姿勢が変わり、上肢の操作性が向上しました。シーティングを病院全体で取り組んでいきたいと思いました。

26日：部署別勉強会(回復期・理学療法／作業療法)【シーティングについて】

発表者：作業療法士 佐々木 駿



今回は、当院における車椅子・クッションの選定状況を確認しながら、「選定を行う上で必要となる評価法」「症例を用いたシーティング前後の車椅子姿勢の変化」「食事場面の様子」を画像・動画を用いて説明させていただきました。「座る」ということをスタッフで共有し、今後もより良いシーティングの追及に努めていきたいと思っております。

27日：部署別勉強会(急性期・理学療法／地域包括ケア病棟)【FIM】

発表者：理学療法士 多賀聡達



今回は「FIM」について、基本的なところから実際の臨床で迷ってしまいそうな例を示し、最後にミニテストを交えて皆さんと一緒に採点しました。FIMの原則は介助量がどの程度かというところが焦点となるため、細かな具体例にとらわれ過ぎずに採点していきたいです。